

ループ株365利用規約
(取引所株価指数証拠金取引)

第1条 規約の適用

この規約（以下、「本規約」という。）は、ひまわり証券株式会社（本社：東京都千代田区、以下、「当社」）が開発し提供する、取引所株価指数証拠金取引（以下、「株価指数証拠金取引」という。）の自動売買サービス、ループ株365（以下、「本サービス」という。）の利用に関する規約です。※ループ株365の利用にあたっては別途投資顧問契約の締結が必要となります。

- 2 当社が、本サービスを利用する者（以下、「利用者」という。）に対して発する第3条所定の通知は本規約の一部を構成するものとします。

第2条 規約の変更

当社は、利用者の了解を得ることなく本規約を変更することがあります。この場合に、本サービスの利用条件は、変更後の利用規約によるものを適用します。

- 2 本規約は、本サービス上に表示した時点より、効力を生じるものとします。

第3条 通知義務

当社は、本サービス上での提示や電子メールの送付、その他当社が適当と判断する方法により、利用者に対し随時必要な事項を通知します。

- 2 前項の通知は、当社が当該通知を本サービス上又は電子メールで行った場合は、本サービス上での提示、又は電子メールの発信が完了した時点より効力を発するものとします。

第4条 利用者における注意事項

当社は、本サービスについてその内容や利益を保証するものではありません。また、本サービスを利用した株価指数証拠金取引に際しては、利用者自身の責任で行うものとします。

- 2 複数の売買システムを組み合わせることにより、発生する損失（ドローダウン）が、単数運用時のそれよりも大きくなることも想定されますのでご注意ください。また、運用に係る証拠金は、単数運用時よりも多く必要となります。
- 3 利用者は、本規約を承諾し、自己の費用と責任において本サービスを利用しているものとし、同様に通信機器・ソフトウェア・公衆回線など利用者側設備として必要なものの全てを用意するものとします。

第5条 サービス概要

本サービスをご利用いただく際には、別途投資顧問契約に基づく助言報酬が発生します。なお、インターネットの接続等の費用（プロバイダー料金、携帯端末のパケット料金など）は利用者が負担するものとします。

- 2 本サービスを利用するにあたり、メールアドレスなどの個人情報を登録する必要があります。当社に提供された個人情報は、第9条（個人情報の保護）を遵守して管理、運用します。

第6条 禁止事項

利用者は、本サービスを利用して、次の行為（以下、「禁止行為」）を行わないものとします。

禁止行為を行った場合、当社はその利用者の以後の本サービスの利用を禁止する場合があります。

- ① 他の利用者又は第三者、若しくは当社の著作権、商標権などの知的財産権を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
- ② 他の利用者又は第三者、若しくは当社を差別若しくは誹謗中傷し、又は名誉若しくは信用を傷つける行為
- ③ 他の利用者又は第三者、若しくは当社の財産、プライバシー、肖像権若しくはパブリシティ権を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
- ④ 他の利用者又は第三者、若しくは当社に対して無断で広告・宣伝・勧誘などの電子メールを送信する行為、又は受信者が嫌悪感を抱く電子メール等を送信する行為、他者の電子メール等の受信を妨害する行為、連鎖的な電子メール等の転送を依頼する行為及び当該依頼に応じて転送する行為
- ⑤ 他の利用者又は第三者になりすまして、本サービスを利用する行為
- ⑥ 本サービスに接続されている他のコンピュータ・システム又はネットワークへの不正アクセスを試みる行為
- ⑦ その他、当社が不適切と判断した行為

第7条 本サービス提供の中断

当社は、次のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの提供を一時的に中断することがあります。

- ① 本サービスの提供に関わるハードウェアおよびソフトウェア等（以下、本サービス用設備）のメンテナンスのため、やむを得ない場合
- ② 本サービス用設備に障害が発生し、やむを得ない場合
- ③ 第一種電気通信事業者又はその他の電気通信事業者の提供する電気通信役務に起因して電気通信サービスの利用が不能になった場合

④ その他、運用上又は技術上当社が本サービスの一時的中断が必要と判断した場合

第8条 本サービスの終了

当社は、相当の周知期間をもって利用者に通知の上、利用者に対する本サービス及び本サービスの一部を終了することができるものとします。

- 2 前項の通知は、本サービス上での提示及び電子メールの送付によるものとし、その通知の効力は第3条の定めによります。
- 3 当社は第1項の方法による利用者に対する通知の後、本サービスを終了した場合には、利用者に対して本サービスの終了に伴い生じる損害、損失、その他の費用の賠償又は補償を免れるものとします。
- 4 本サービス終了時点において、本サービスを経由して発注されたポジションが保有中であった場合、当社でポジションを決済する場合があります。

第9条 個人情報の保護

当社は個人情報を適切に保護し、当社が別途当社サイト上に掲示するプライバシーポリシーを遵守します。

第10条 免責事項

当社は、本サービスの利用によって利用者が被った損害又は損失などについては、一切の責任を負わないものとします。

- 2 当社は、本サービスの利用に際して、第2条（規約の変更）、第7条（本サービス提供の中断）、及び第8条（本サービスの終了）があった場合等を含め、利用者が被った損害又は損失に対して、一切の責任を負わないものとします。
- 3 当社は、利用者が本サービスの利用によって、他の利用者又は第三者に対して損害を与えた場合、その一切の責任を負わないものとします。
- 4 当社は、利用者が本サービスを通じて得る情報などについて、その完全性、正確性、確実性、有用性など、いかなる保証も行わないものとします。また情報の配信タイミングの適時性についても正確性を保証するものではなく、一切の責任を負わないものとします。
- 5 当社は、利用者が使用するいかなる機器、ソフトウェアについても、その動作保証を一切行わないものとします。
- 6 本サービスの利用の際に発生した、電話会社又は各種通信業者より請求される接続に関する費用は、利用者が自己責任において管理するものとし、当社は、いかなる保証も行わないものとします。
- 7 提供される売買システムの運用成績は、実際の結果であるか過去データによるテスト結果であるかにかかわらず、将来の運用成績や成功を保証するものではありません。

従って、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負わないものとします。

- 8 本サービスのもつ自動発注機能は、取引方法の一つであり、自動発注の設定及び自動発注に対する全責任は利用者自身にあります。本サービスの不具合又は誤作動など、その損害が本サービスに起因する場合であっても、当社はその賠償責任を負わないものとします。
- 9 当社は、事前の予告なしに本システムに修正を施す権利を有します。

第11条 損害賠償の請求

利用者が本規約に反した行為又は不正若しくは違法に本サービスを利用することにより、当社に損害を与えた場合、当社は該当利用者に対して相応の損害賠償の請求(弁護士費用を含む)を行う場合があるものとします。

第12条 管轄裁判所

利用者と当社は、本規約に関連する紛争について、その訴額に応じて、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意します。

◆本サービス利用に関する重要事項

1. ループ株 365 の開始時には、ストリーミング 0C0 注文(新規注文=ストリーミング注文、決済注文=0C0 注文)が繰り返し発注されますが、それ以降、最大ポジション数に値幅を乗じた範囲内で段階的に発注される複数の注文は、IFD0 注文(新規注文=指値注文、決済注文=0C0 注文)となります。

2. 最大ポジション数に値幅を乗じた範囲内で相場が動く場合は、利益確定の決済約定と繰り返しの新規注文の発注が継続します。最大ポジション数に値幅を乗じた範囲を利益方向に超えて推移した場合、ポジションがゼロとなる決済約定と同時にストリーミング 0C0 注文が発注され、そのレートから最も離れた指値注文が取り消されます。(ただし、相場の急変時や休日やメンテナンス時間などを挟み価格が乖離した場合、新規のストリーミング 0C0 注文を基準とした新たなループ株 365 となり、乖離した指値注文はすべて取り消されます。) 最大ポジション数に値幅を乗じた範囲を損失方向に超えて推移した場合、損決済の約定と同時にストリーミング 0C0 注文が発注されます。

3. 相場の急変時や休日やメンテナンス時間などを挟み価格が乖離した場合、利益方向への乖離では、ポジションがゼロになる指値決済の約定レートと新規ストリーミング 0C0 注文の約定レートが乖離することがあります。損失方向への乖離では、新規ストリーミング 0C0 注文とトリガーの損決済注文が、相場急変直後や休日明けやメンテナンス明けの価格で同時に約定することに

より、少なくとも売り気配と買い気配の差分が損失として発生する場合があります。

4. ループ株 365 で約定したポジションは、ループ株 365 注文に依らずにお客様自身の任意のご判断に基づき決済注文を執行することが可能です。ただし、ループ株 365 に依らずに決済した場合、同ポジションの決済指値を取り消した場合、また、新規注文可能額を不足したことにより新規注文が成立しなかった場合は、その時点で当該ループ株 365 は停止されます。その他、お客様自身の任意のご判断に基づきループ株 365 の稼働を停止することも可能です。ただし、ループ株 365 の稼働が停止された場合、当該ループ株 365 により約定したポジションの決済注文（指値・トリガー）は取消されません。

5. ループ株 365 を停止する、または、ループ株 365 の指値（トリガー）注文の何れかを取り消すと、当該ループ株 365 の注文中の IFD0 注文は取り消されますが、当該ループ株 365 にて約定済みのポジションにかかる決済 OCO 注文は取消されません。

6. ループ株 365 で約定した取引には、助言報酬が発生いたします。助言の報酬の額は、取引数量 1 枚毎に片道 147 円（税込）とします。当該助言報酬は、助言報酬対象取引 1 枚毎の約定時に発生し、徴収は新規注文の約定時とします。※NY ダウリセット付証拠金取引および NASDAQ-100® リセット付証拠金取引は取引数量 1 枚毎に片道 15 円（税込）とします

7. ループ株 365 で約定したポジションは通常のポジションと同様に、計算上の損失が一定の水準を超えた場合のロスカットルールや、証拠金判定による強制決済の対象となります。また、ロスカットや強制決済が執行されると全てのループ株 365 は停止されます。

8. お客様が複数のループ株 365 を同時に運用されたとき、相場状況によっては複数のポジションを保有する場合があります、お客様の損失が拡大する可能性があります。

9. くりつく株 365 に上場されている「リセット付証拠金取引」では、新たなリセット日の商品が上場された場合、運用中のループ株 365 は、上場日に新たなリセット日の商品へ自動的に注文対象を切り替えて自動売買を継続します。自動切替は上場日の寄付き後に順次行われますが、切り替えの時点で新規注文可能額が稼働中のループ株 365 の開始時での「必要目安資金」を満たしていない場合、新たなリセット日を対象としたループ株 365 への自動切替は行われません。

※「注文中証拠金」は、自動切替時に「新規注文可能額」に加算されます

2018 年 10 月 1 日 制定

2019 年 2 月 4 日 改訂

2020 年 10 月 26 日 改訂

2021 年 9 月 20 日 改訂

2023 年 3 月 6 日 改訂